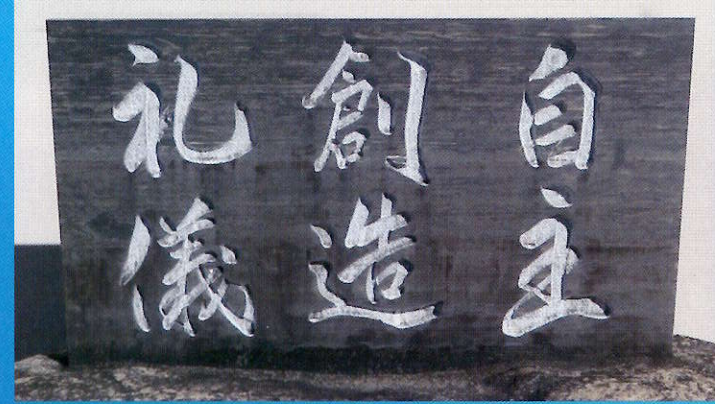


1 学校の特徴

本校は、昭和22年の開校以来、多くの卒業生を送り出してきました。現在は、257名の生徒が学んでいます。稲沢市の南部に位置し、住宅地や工場、田園が広がる落ち着いた環境です。生徒たちは、学習に部活動に熱心に取り組んでいます。



2 学校の組織 (令和5年4月7日現在)

(1) 生徒数

学年	1年	2年	3年	いぶき	合計
学級数	3	3	3	3	12
生徒数	79	84	94	(6)	257

学級数12(内特別支援3) 生徒数男子134 女子123 合計257人

(2) 教職員

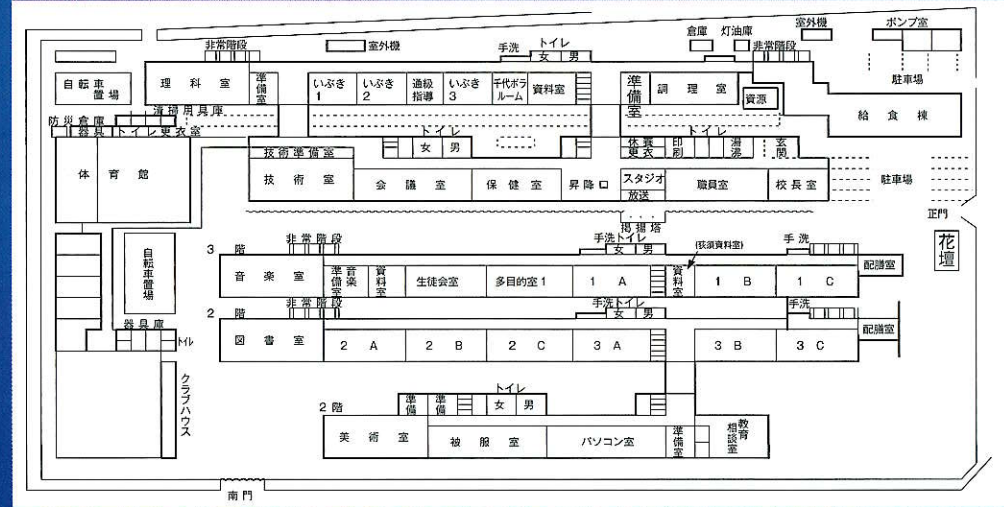
職名	校長	教頭	教諭・講師	養護教諭	事務	支援員・SC・SSS	調理員	合計
人数	1	1	24	1	2	3	3	35

3 学校沿革の概要

- ・昭和22年中島郡千代田村立千代田中学校として発足(生徒数234名 学級数6 教員数10名)
- ・昭和30年町村合併により中島郡稲沢町千代田中学校と改称
- ・昭和33年稲沢市制施行により、稲沢市立千代田中学校と改称 現在、開校77年目

4 日課表・校舎平面図

【校舎平面図】



【日課表】

8:05開門/8:15登校完了	
出席確認	8:20
千代田タイム	8:25~ 8:35
S T	8:35~ 8:40
第1限	8:45~ 9:35
第2限	9:45~10:35
第3限	10:45~11:35
第4限	11:45~12:35
給食	12:35~13:15
清掃	13:20~13:30
昼休み	13:30~13:45
第5限	13:50~14:40
第6限	14:50~15:40
S T	15:45~15:50
部活動	16:00~

【最終下校時刻】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	17:15	17:30	17:45	16:30	17:15	17:00	16:45	16:30	16:30	16:45	17:15

校歌~千代田の子らのうた~

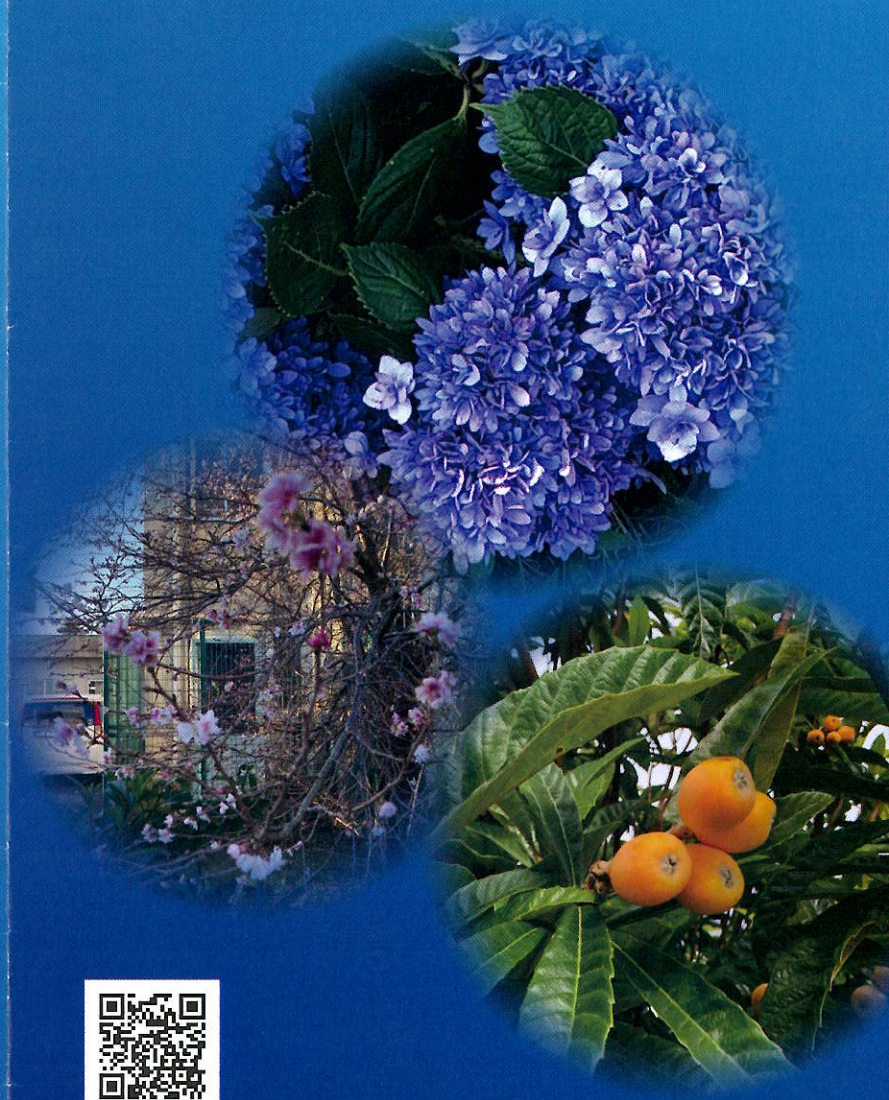
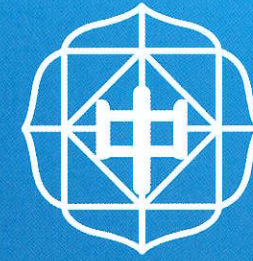
詞 佐藤一英
曲 大中寅二

1
匂う千代田の 名に著き
稔りよき野辺 わが里よ
すぐれし草木 さながらに
生き継ぐものに 空ひろし
われら千代田のはらからよ

2
風光水 かがやきて
ひろき平野を 渡る日よ
千年の夢の 萌む朝
学ぶ心の あかるさよ
われら千代田のはらからよ

3
窓に映るは 遠き雲
道はるかなる わが歩み
尾張野に湧く 知恵汲めば
友よ勇みて 進まなむ
われら千代田のはらからよ

2023年 稲沢市立 千代田中学校 学校要覧



稲沢市立千代田中学校

492-8441 稲沢市福島町比舎田17番地
電話0587(36)2202 FAX0587(36)2296
メールアドレス js-chiyoda@inazawa-aic.ed.jp
URL http://www.inazawa-aic.ed.jp/jchis/

交通安全を呼びかける
「アサガオ」や「ヒマワリ」



生徒が創り上げる学校祭



千代中生♡地域貢献中



タブレットPCを使った 道徳科の学習の様子



教育
目標

豊かな感性をもち、自らの志や目標に向かって
努力するとともに、自他の幸せのために励む生徒の育成

目指す生徒像

- 見通しをもって「こうどう」する生徒
- 自分の可能性を信じて、挑戦し続ける生徒
- 自分と千代田のなかま(学級・地域)を愛する生徒



【特別活動の取組】

活動に自主的・実践的に取り組むことを通して、よりよい人間関係を形成し、社会参画の視点をもって自己実現できる力の育成を目指します。

○互いのよさを認め合うための視点を大切に活動の推進

- 生徒が創り上げる行事の充実 (学校祭、3年生を送る会)
- 異年齢の生徒同士の協力や自治活動の推進 (生徒会・学年委員会、各種委員会)
- 体験的な活動の充実 (若狭宿泊学習、校外学習、修学旅行)



【学習面の取組】

学びを自己調整しながら、必要な資質・能力の習得を促す活動を通して、課題の解決に向けて、自ら考え学び続ける生徒の育成を目指します。

- 「千代田学習スタンダード」の推進
- 自らに必要な学びを自覚できる振り返りの工夫 (学習カード、1枚ポートフォリオ)
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を取り入れた学習活動の工夫 (ワークシートの工夫、タブレットPCの活用)
- 各教科の「見方・考え方」を働かせ、生活につなげる学習の充実

千代田学習スタート

ちやイム席
よく聞く、話す
だしなめあてとふりかえり
学習を次の学びにつなげよう

【生活面の取組】

生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長を促し、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を図っていくための自己指導能力の育成やなかまとのよりよいつながりを目指します。

- 「千代田のなかま5か条」の実行
- 生徒が主体となる活動の充実 (一人一役活動の推進、課題の発見や解決のための対話)
- いじめ等の未然防止として教育相談活動の充実 (生活ノート、ピア・サポート活動、ソーシャルスキルトレーニング、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの連携)
- 自己肯定感を高める活動の推進 (STや学級活動でのスピーチ活動、アンガーマネジメント・レジリエンストレーニング)

千代田のなかま5か条

合清時返あい
唱掃問事さつ



【健康安全面の取組】

健康上の課題を自分で解決・改善できるような資質・能力や「自分の命は自分で守る」という安全への意識を高め、実際に行動できる態度や能力の育成を目指します。

- 基本的な生活習慣の育成 (健康観察、早寝・早起き・朝ごはん、手洗い)
- 各種健康・安全に関わる活動の実施 (ぐっすりチャレンジ、薬物乱用防止教室)
- 危険予知トレーニング(KYT)の充実 (情報モラル教室、交通安全教室、避難訓練)
- 食文化・食のマナー学習の推進 (栄養教諭との連携)



第3回ぐっすりチャレンジ週間 睡眠チェックシート

期間: 11月2日(水)まで

◆◆心入りの仕方◆◆

◆◆目標の時刻を決めよう!◆◆

◆◆寝る時刻◆◆

◆◆寝る時刻◆◆

◆◆寝る時刻◆◆

ぐっすりチャレンジ(小・中連携)睡眠チェックシート



【家庭や地域との連携・協働】

- 家庭・地域の理解と協力が得られるよう情報発信に努め、地域行事への積極的な参加や、校区内小学校と交流活動を行います。
- 学校運営協議会における熟議と協働
 - 学校支援ボランティア活動の充実

